

2023年度 米国における焼酎プロモーション取り組み方針

日本食品海外プロモーションセンター（JFOODO）

2023年5月

目的と取り組み方針

LAのミレニアル世代を対象として、「焼酎が、原材料の風味と香りが豊かで、バーで楽しむことができる新しいタイプの蒸留酒であること」を伝達することで、焼酎の認知と飲用オケージョンを拡大させる

目的	戦略				
	ターゲット像	コンセプト	対象都市	対象バー	施策の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ■ 焼酎の認知拡大 ■ 焼酎を飲用するオケージョンの拡大 	<p>新たなスピリッツやカクテルとの出会いを求めてバーに行く、商品のストーリー性を重視するミレニアル世代</p>	<p>焼酎は、原材料の風味と香りが豊かで、バーで楽しむことができる新しいタイプの蒸留酒である</p>	ロサンゼルス	高級バー	P3-4に記載

施策の方向性

- プロモーションの全体像

バー関係者と消費者それぞれに対して、焼酎が話題化する施策を実施することで焼酎の消費拡大に向け、コンセプト理解促進と飲用意向向上を目指す

バー関係者

バー業界で焼酎を話題化する

(施策例)

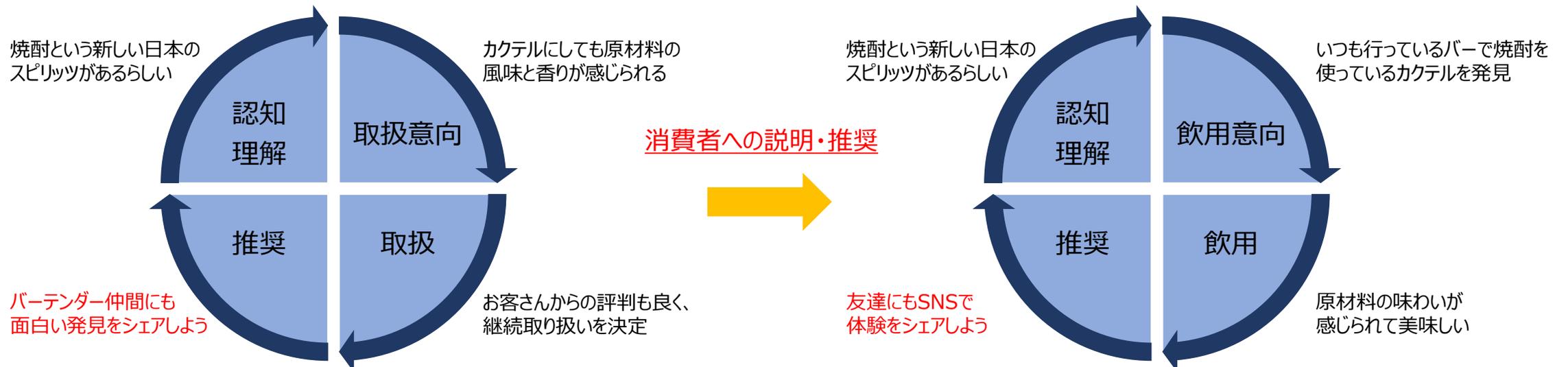
- ・著名なバーでの店頭プロモーション
- ・バーテンダーに対する焼酎試飲会
- ・業界紙を通じた焼酎の情報発信

消費者

消費者の間で焼酎を話題化する

(施策例)

- ・著名なバーでの店頭プロモーション
- ・一般消費者向け焼酎カクテル試飲会
- ・インフルエンサーや大衆向け大手メディアによる情報発信



施策の方向性

- SHOCHU Highballの活用

焼酎の魅力を引き出すシグネチャーカクテルとして、「SHOCHU Highball」を引き続き活用する



焼酎ハイボール※：焼酎を炭酸で割り、柑橘類などのフレッシュな果実を加えたカクテル

【2022年度施策で開発した焼酎ハイボール※全10種類】

